

■ 関西大学の外国人留学生と関西大学幼稚園児による交流イベント 第2弾! ■

## 園児と留学生の優しい「鬼は外」ー節分の豆まきー

～ 日本の伝統行事を通じて国際交流を促進し、異文化理解の心を育む ～

【日 時】2月3日(土)9:30～10:30 【場 所】関西大学幼稚園 園庭(千里山キャンパス内)

このたび関西大学幼稚園では、国際交流ならびに異文化理解の一環として、昨年12月の「お餅つき」に続く園児と関西大学に在籍する外国人留学生の交流イベント「節分の豆まき」を、2月3日(土)9:30より同園庭にて実施します。

本件の  
ポイント

- ・2012年から毎年約50名の留学生が20～30回程度同園を訪れ、ゲームや歌、昼食などで交流
- ・豆まきは邪気を払い無病息災を願って行う日本の行事であることを園児・留学生双方に知ってもらう
- ・留学生に日本の伝統行事に参加してもらい、伝統や風習の由来など異文化理解を深める

関西大学幼稚園(園児約200名)では、「すべての園児が各自の人間性や能力を全面的に開花させ、自分で考えて行動できる子どもに育てる」ことを教育理念とし、その実現のために様々な教育を実践しています。なかでも、伝統の中に息づき大切にされてきた日本の行事や、季節の移ろいととも園生活の中に根付いている四季折々の取り組みを大切に、日本の風習に興味や関心を持たせるようにしています。

- 春・・・端午の節句、ジュンベリー摘み、さつまいもの苗植え
- 夏・・・ブルーベリー摘み、やまもも摘み、笹取り、七夕まつり、トマトの栽培・収穫
- 秋・・・月見団子作り、芋ほり、焼き芋、チューリップの球根植え、みかん・柿狩り
- 冬・・・お餅つき、冬至に向けて、鏡開き、豆まき、雛祭り 等

本園の「節分の豆まき」は、「鬼」を邪悪の象徴として園児に対峙させている訳ではなく、自分の内にある弱い心やよくない心を認識し、豆をまくことによってそれらを外に出し、より強く優しく大きくなれることを願う体験にしたいと考えています。関大幼稚園に現れる鬼は、それらを持ち去る役目を担って登場しています。子どもをむやみに怖がらせたり、鬼に豆を投げつける豆まきではありません。年長児になると、自分の内から邪悪を外に出すという意味を理解し、「豆をまく」ことができるようになります。

つきましては、ご多忙のところ恐縮ですが、ぜひ取材のご検討をよろしくお願い申し上げます。

記

【日 時】 2月3日(土)9:30～10:30

【場 所】 関西大学千里山キャンパス内 関西大学幼稚園 園庭  
大阪府吹田市山手町3-5-34(阪急千里線「関大前駅」下車 南出口から徒歩約1分)

【参加予定者】 関西大学に在籍する外国人留学生5名(フランス2名、イギリス、中国、台湾)、  
関西大学幼稚園児約200名および教職員

以上



※取材をご希望の方は、お手数ですが下記お問い合わせ先までご連絡をお願いいたします。

この件に関するお問い合わせ先

関西大学 総合企画室 広報課 担当:石田、寺崎

〒564-8680 大阪府吹田市山手町3-3-35 Tel.06-6368-1131 Fax.06-6368-1266

www.kansai-u.ac.jp